大田原図書館からのお知らせ

大田原図書館 TEL0287-23-4560 通年 9:00～19:00
黒羽図書館　TEL0287-59-0855 平日 9:30～18:30 ㊏㊐㊗ 17:30 まで
湯津上図書室 TEL0287-98-7037 通年 9:00～17:00

絵本や紙しばいの読み聞かせ

名称	場所	日時
ピノキオ おはなし会	大田原図書館 おはなしコーナー	12月1日㊐、15日㊐、1月5日㊐ 14:00～
こどものつどい 出演：ガールスカウト		12月8日㊐、1月12日㊐ 14:00～
にじいろ おはなし会	トコトコ大田原 3階つどいの広場	1月28日㊋※12月はお休みです。 10:45～
おひさま ぽかぽかの会	しんとみ子育て支援センター	1月10日㊎※12月はお休みです。 11:00～
コアラ おはなし会	黒羽図書館 2階 視聴覚室	12月8日㊐※1月はお休みです。 11:00～

＊今月のおすすめ図書＊

『怪盗フラヌールの巡回』西尾維新/著
大怪盗だった父の残した盗品博物館を空にするため奮闘する青年のお話です。
個性豊かな登場人物や複雑な叙述トリックは必見です。

『パフェが一番エラい。』斧屋/著
パフェ評論家の著者が、あらゆる角度からパフェを研究、解説したパフェ好き必携の一冊。
おいしくて美しいパフェの魅力満載です。

イベント情報

ふれあい生涯学習フェスティバルにて ブックリサイクル市を開催します
●日時 12月7日㊏ 10:00～15:00
●場所 大田原市生涯学習センター 研修室D
※大田原図書館の除籍本を無料で配布します。持ち帰り用の袋をご持参ください。

休館日のお知らせ

【大田原図書館・湯津上庁舎図書室】12月2日㊊、16日㊊、20日㊎、1月6日㊊
【黒羽図書館】12月9日㊊、20日㊎、23日㊊、1月14日㊋

大田原図書館3館 年末年始休館のお知らせ

【大田原図書館】12月31日㊋、1月1日㊌
【湯津上庁舎図書室・黒羽図書館】12月30日㊊～1月3日㊎

那須野が原ハーモニーホールからのお知らせ

TEL 0287-24-0880

チケット発売情報

RADIO BERRY開局30周年記念 清塚信也＆吉田翔平 アコースティック・デュオ コンサート
●日時 2月24日㊊㊗ 14:00開演　●会場 大ホール
●チケット ▶全席指定 6,000円（友の会 5,800円）
※小学生以上の入場となります。
●出演 ▶ピアノ：清塚 信也　▶ヴァイオリン：吉田 翔平
●友の会優先電話予約 12月5日㊍から
●一般発売 12月7日㊏から（ハーモニーホールでは電話予約のみ）
●ハーモニーホール窓口での販売 12月8日㊐（残券がある場合のみ）

劇団らくりん座公演「おこんじょうるり」
●日時 3月2日㊐ 14:30開演　●会場 小ホール
●チケット ▶全席自由 1,800円（友の会 1,700円）▶小・中学生 900円
※小学生以上の入場となります。
●友の会優先電話予約 12月12日㊍から
●一般発売 12月14日㊏から

近日開催＆参加者募集

第20回ハーモニーホール展～夢…未来～
●日時 2月8日㊏～16日㊐ 10:00～17:00（最終日16:00まで）
●会場 第1・2ギャラリー　●入場料 ▶200円▶大学生以下無料
※未就学児も入場できます。
●出品 彫刻、工芸（竹、染色、陶芸）、書、日本画、洋画、版画

【関連イベント】アート体験教室 身近なものでレリーフを作ろう!
●日時 2月16日㊐ 13:30～15:30　●会場 交流ホール
●講師 市村 多眞美（大田原市在住・彫刻家）
●定員 先着15名　●対象者 小学生以上　●費用 500円
●申込方法 1月15日㊌ 9:00からハーモニーホールに電話で申し込み

休館のお知らせ

12月29日㊐～1月3日㊎は、年末年始の休館となります。

自然観察館だより

TEL 0287-28-3251

休館日：毎週月曜（祝日を除く）、祝日の翌日（日曜を除く）
■開館時間…9：30～16：30（入館は16：00まで）

■自然観察会開催報告

●第6回・下侍塚古墳周辺観察会

9月22日、前半は大田原市歴史民俗資料館で那須拓陽高等学校3年生による「学校農場に新設した水路におけるマツカサガイの繁殖試験」の発表を、後半は鈴木 学芸員の案内で侍塚古墳群を観察しました。

●第7回ヘラクレスオオカブト幼虫教室2

10月19日、那須塩原市動植物調査研究会長 君島章男 先生を講師にお招きして、冬場の飼育温度やマット交換などについて学びました。今回の幼虫が羽化するのは令和8年1月頃の予定です。

■「輝く昆虫展」まもなく終了 12月8日㊐まで

世界の光り輝く昆虫を集めて展示している「輝く昆虫展」も今月12月8日㊐で終了となります。残りわずかとなりましたが、ぜひ、お立ち寄りください。

●開館時間 9：30～16：30（入館は16：00まで）
●休館日 毎週月曜（祝日を除く）、祝日の翌日（日曜を除く）

■自然観察会（冬のふれあいの丘探鳥会）を開催

2025年、新年を迎えたふれあいの丘で、野鳥を観察しましょう。

●日時 1月5日㊐ 9：00～11：30（雨天中止）
●集合場所 ふれあいの丘駐車場
●対象者 どなたでも（小学生以下は保護者同伴）
●講師 刑部 節 氏（大田原市理科クラブ事務局長）
●定員 20名（先着順）
●費用 300円（野鳥の会会員100円、中学生以下無料）
●持ち物 雨具、筆記用具、双眼鏡（お持ちの方はご持参ください。当館でも用意しています。）
●申込方法 12月25日㊌までに電話（9：30～16：00）または直接受付で申し込み
●その他 大田原理科クラブと日本野鳥の会栃木県支部との共催

■12月臨時休館日のお知らせ

12月10日㊋～13日㊎（展示替えのため）
12月30日㊊～1月3日㊎（年末年始休館）

詳細は自然観察館HPをご覧ください

天文館だより

TEL 0287-28-3254

休館日：毎週月曜（祝日を除く）、祝日の翌日（日曜を除く）
■開館時間…13：30～21：00（入館は20：30まで）

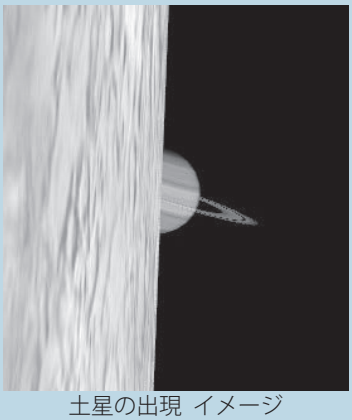
★星空情報★

■月が土星を隠しまた現れる、土星食を見よう

夕方6時、南の空高く土星が見えます。一方、5日ぐらいから西の空に月が見えるようになります。この2つの天体の位置に注目していると、月と土星とが日に日に近づいているのが分かります。そしてついにこの2つが重なる時が訪れます。

8日の夕方6時20分頃、ほぼ半月の暗い部分に土星が隠されていきます。土星食です。約1分20秒かけて姿が見えなくなり、およそ30分間、土星の姿は月の向こう側になります。その後、半月の明るい部分から徐々に土星の環が姿を現し始め、7時過ぎに完全に姿を現します。次の日から、土星と月の位置はこれまでとは逆になり、次第に離れていきます。

このように月と土星とが逆転するのは毎月起こりますが、今回のように“その時”が見られるのはとても稀なこと。次に見られるのは2037年です。天文館では、この土星食の観望会を実施します。ぜひご家族やグループでお越しください。



土星の出現 イメージ

★主なイベント（1月）★

①子どものための冬の星座教室

●日時 1月4日㊏、5日㊐、17日㊎～19日㊐ 18：10～21：00
●内容 冬の大三角を目印に、星座めぐりをします。望遠鏡で冬の天体も観望します。

②月撮影会

●日時 1月12日㊐ 17：10～18：00
●内容 ホームビデオカメラや一眼カメラで月やクレーターを撮影します。

③冬の星座観望会

●日時 1月24日㊎～26日㊐ 18：10～21：00（25日㊏は18：10～19：30）
●内容 明るい1等星をたどりながら冬の星座を探します。オリオン大星雲やすばるなど、季節の天体も観望します。

④写真撮影会（M45 プレアデス星団を撮ろう）

●日時 1月25日㊏ 19：40～21：00
●内容 お手持ちのカメラでM45プレアデス星団（すばる）を撮影します。

すばる 天文館

詳細は天文館HPをご覧ください

那須与一伝承館通信 第91回

問 那須与一伝承館
TEL 0287-20-0220

浮世絵「雪見美人図」（那須家資料）

寒くなり、今年も鍋の季節がやってきました。寒い日に、熱々の鍋をつつきながら酒をいただく…。とても気持ち良いですね。今回は、そんな1コマを描いた浮世絵「雪見美人図」をご紹介します。

本品の作者は、三代目歌川豊国（初代歌川国貞）です。安政2（1855）年に作成したもので、法量は縦37cm、横25.4cmです。また、版元は伊勢屋兼吉、彫士は横川彫竹です。横川彫竹は、三代目歌川豊国の作品を多く残しました。

本品は、雪を見ながら徳利を片手に鍋をつつこうとする女性と、その後ろから声をかける女性を描いています。一人で楽しんでいることに怒っているのか、左側の女性は少し険しい顔をしています。

この作品は、12月12日㈭から那須与一伝承館で展示します。この機会に、ぜひご覧ください。

浮世絵「雪見美人図」（那須家所蔵／当館寄託）

黒羽芭蕉の館だより 第102回

問 黒羽芭蕉の館
TEL 0287-54-4151

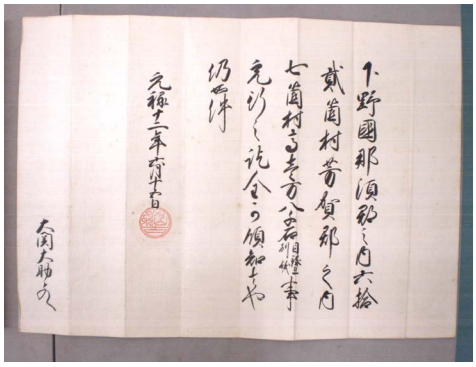
元禄12年の領知朱印状

黒羽藩主大関家が領知（領有・支配）する本領の生産高、すなわち領知高は、江戸時代前期から幕末維新期まで1万8千石で、変化はありませんでした。この1万8千石の領知については、歴代の江戸幕府将軍徳川氏が発給した領知朱印状によって公認され続けてきました。

大関家には、寛文4年（1664）に4代将軍徳川家綱が発給した領知朱印状から安政2年（1855）に13代将軍徳川家定が発給したものまで、明細としての領知目録と共に10組伝来し（全て原本）、それら全てが現在、黒羽芭蕉の館企画展「黒羽藩主大関家の最重要史料―徳川将軍と黒羽藩領―」において展示されています。

今回は、それらの内、元禄12年（1699）6月15日付の領知朱印状を紹介します。寸法は縦46.7㎝、横65.9㎝で、紙質は楮を原料とした最高級紙「檀紙」です。5代将軍徳川綱吉が黒羽藩6代藩主大関増恒宛てに発給したもので、1万8千石の領知高は変わりませんが、前々年と前年の村替えなどもあって、それ以前のものと比べ、村数に変化が見られます。一緒に展示中の領知目録と合わせて見ると、どう変化したのかご理解いただけることでしょう。

企画展は12月15日㊐まで開催しますので、会期中にご覧ください。



子ども未来館のお知らせ

問 子ども未来館
TEL 0287-47-4125

●わくわくらんど遊び方

㊏㊐㊗および長期休暇期間		平日	
4クール制		2クール制	
1クール	9:00～10:30	午前の部	9:00～12:30
2クール	11:00～12:30		
3クール	13:00～14:30	午後の部	13:00～16:30
4クール	15:00～16:30		

※整理券（各クール150名）は当日8:50から配布します。

※12月26日㈭～1月7日㈫は、小学校長期休暇中（冬休み）のため連日4クール制です。

●休館日 12月2日㈪、12月31日㈫、1月1日㈬、1月6日㈪、2月3日㈪

※最新の開館情報はトコトコ大田原HPでご確認のうえご来館ください。

イベント予告

●クリスマス／参加券配布
12月20日㈮各クール30名
12月21日㈯各クール45名

●節分／2月2日㊐

イベント報告

子ども未来館感謝祭
10月25日・26日の2日間

★ハッピーハロウィン★
金のカボチャ探しの挑戦者は、249名でした。